

1年生「産業社会と人間」外部講師講演を行いました。 演題：『福祉社会について ～盲導犬と生を分かち合う～』

1月19日（木）、産業社会と人間の授業で外部講師講演を行いました。

社会福祉法人・中部盲導犬協会の佐藤洋子様をお招きし、『福祉社会について～盲導犬と生を分かち合う～』という演題で御講演いただきました。

佐藤様は、盲導犬・リオンと共に来校されました。盲導犬との生活を中心に、障がい者の方々が感じる日常生活での苦勞などについて学習しました。

生徒たちは、『盲導犬は一緒に生きていくパートナー』という佐藤様の言葉に深く感心していました。

また、盲導犬との生活や盲導犬との関わり方について様々な質問を挙げ、福祉社会について理解を深めました。



《生徒の声》 ～講演についての感想～

○盲導犬を連れて歩いている方を見かけて、何か困っている様子であれば、私も力を貸して、障がい者の方々が安心して暮らせるような環境を作っていけるようにしたい。

○「盲導犬は一緒に生きていくパートナー」であり、「パートナー」になる過程には、盲導犬となる子犬を厳しく育てたパピーウォーカーや訓練所の職員、そして盲導犬ユーザーの訓練があると分かり、多くの人々が協力しあって、一頭の盲導犬が誕生するんだと思った。

